令和４年度　第２回八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会

会議録（公開）

開 催 日　　令和４年１２月１２日（月）午後３時３０分～午後３時４３分
開催場所　　八王子市役所議会棟４階　第３・第４委員会室

出席者氏名
【委　員】
　　松田恵示、大塚和樹、岩垂喜貴、太田敏弘、高野久美子、牛尾浩、後藤貴弓
　　鈴木幸浩、中村八重、金子正美、徳丸幸夫

【事務局】
　　小柳学校教育部長、西山指導担当部長、大日向教育指導課長、北川統括指導主事、
　　鴨狩統括指導主事、木村指導主事、山崎指導主事、藤原指導主事、横倉指導主事、
　　金子教育指導課主査、飯野教育指導課主事

欠席者氏名
【委　員】
　　片山弘道
、竹本竜太、守屋和広

次　第
１　開会
２　報告事項
　（１）　はちおうじっ子サミットについて
　（２）　学校いじめ対策委員会実施状況調査について
　（３）　いじめ防止対策推進法第２８条における調査について
　（４）　いじめ防止対策推進法第２８条における調査主体について
　（５）　その他

３　閉会

公開・非公開
　　公開。ただし、２　報告事項（２）以降については非公開。

傍聴人数
　　０人

大日向教育指導課長
　事務連絡

高野委員
　ご紹介いただきましてありがとうございました。創価大学の高野でございます。松田委員長がご到着になるまで代役として進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。
　では、これから次第に沿って進行をさせていただきます。まず、本日の出席委員は１１名ですので委員会は有効に成立しております。では、次第２協議事項１はちおうじっ子サミットについてです。事務局より報告をお願い致します。

藤原指導主事
　報告事項資料をご覧ください。
　令和４年７月２６日（火）八王子市教育センターにて「第１回はちおうじっ子サミット」を実施いたしました。
　今年度は、資料上段にありますように「いじめ防止に向けた取組　～ＳＮＳトラブルを防ぐために自分たちに何ができるか～」をテーマに実施しました。
　このテーマは、（１）にありますように、今回のはちおうじっ子サミットは、市立中学校・義務教育学校の代表生徒が集まり、いじめを見つけたときには、その行為を見逃すことがないようにする意識を育むため、「ＳＮＳトラブルを防ぐために自分たちに何ができるか」について話し合うために設定しました。これを八王子市の提言としてまとめ、最終的に市全体のいじめ防止ＳＮＳルールを決定することを目的としました。
　今後の取組につきましては、資料下段の（３）にありますように、第１回はちおうじっ子サミットで決定した「お互いに『スマイル』になるために、思いやりの気持ちをもとう！」の提言を基に、小中一貫教育グループ校及び義務教育学校で「いじめ防止」に関わる日常的な取組を実施するなど、児童・生徒が関わるいじめ防止に関わる活動の充実を図り、子どもたちの豊かな心を育むための教育を実現してまいります。
　それでは、ここから取組の様子について、スライド資料にて説明いたします。
　前方のスクリーンをご覧ください。それでは、第１回はちおうじっ子サミットの取り組み内容についてご報告いたします。はちおうじっ子サミット当日までの事前準備といたしまして各学校でＳＮＳ個人アンケートを実施し、アンケート結果を基に各学校でいじめ防止ＳＮＳルールと学校としての提言の作成を行いました。その後、４月には小中一貫教育グループ校及び義務教育学校ごとにＳＮＳトラブルを防ぐための取り組みについて協議し、いじめ防止に向けた小中一貫教育グループの提言を作成いたしました。こちらは、みなみ野小中学校のいじめ防止ＳＮＳルールです。このように、小中学校で話し合っていじめ防止ＳＮＳルールを作成することができたのも、収穫でした。こちらは、第五中学校グループの様子です。第一小学校、第四小学校、第五中学校の３校が集まり、小学生がいきいきと発表する

姿に中学生がとても刺激を受けておりました。後半のまとめの作業では、中学生が小学生をリードする姿がございました。各中学校区でまとめた提言をスライドにまとめました。こちらは、打越中学校グループ。由井第一小学校、長沼小学校、打越中学校の３校の提言です。「なかよしを守ろう」の提言にあわせて　な、か、よ、し、の文字の先頭を文章にした提言を考えました。このように、各中学校グループで話し合った事を基にグループの提言を作成し、本番のサミットに臨みました。こちらは、当日のブロック会の様子です。各ブロックの司会者を中心に小中一貫教育グループの提言を発表し、ブロックの提言をまとめていきました。どのブロックでも全体の意見を黒板等にまとめ、全体で確認しながら協議を進める姿がございました。アンケート結果や実態を基に説得力のある発言をする中学生が多く、中には当日オンラインでサミットの様子を見ている小学生にも分かりやすい言葉で発表する、そんな場面もございました。こちらは、ブロック会後の全体会です。ファシリテーターとして長房中学校の生徒２名が全体会の司会を行いました。こちらが、ブロック会でまとまった各ブロックの提言となります。全体会では各ブロックごとの提言を発表しました。発言がとぎれる事はほとんどなく、多くの代表生徒が積極的に自信をもって自分の考えを発表していました。ブロックごとの提言からどうやったらみんなが笑顔になれるのか、相手の気持ちを考えて行動できるかなど、共通の想いを集約しながらまとめていきました。そして、決定した提言がこちらです。「お互いにスマイルになるために思いやりの気持ちをもとう」になりました。事後の取り組みとして、はちおうじっ子サミットの提言を基に各小中一貫教育グループでいじめ防止ＳＮＳルールを作成し、具体的な取り組みを実施してまいります。こちらは、浅川中学校グループの取り組みです。浅川中学校、浅川小学校で作成したＳＮＳルールに関するかるたを使い、生徒会が中心となって昼休みに全校かるた大会を行いました。かるた遊びを通してＳＮＳルールに触れる機会が増え、さらにほかの友達の考えを知る事もでき、多様な考え方を知り、考えを深めるきっかけとなりました。こちらは、鑓水小学校、由木西小学校、鑓水中学校の鑓水中学校グループの取り組みになります。休み時間を利用して事後の話し合いを行いました。サミットでの経験を活かし、具体的で分かりやすい表現や、覚えやすい言葉、という視点で改めていじめ防止ＳＮＳルールを見直し、困ったら相談する、嘘で相手を傷つけない、偽情報は信じない、の３つのいじめ防止ＳＮＳルールを決定いたしました。八王子市の提言をもとに、より具体的なＳＮＳルールを作成する事ができました。はちおうじっ子サミットについての報告は以上となります。

高野委員
　はい。ありがとうございました。たくさんの写真でいきいきと子供たちの様子が伝わってまいりました。ありがとうございます。
　ただいまの事務局からの報告について質問がありましたら、お願いいたします。いかがでしょうか。

徳丸委員
　今年度、小学校は初めてこのサミットに参加をさせていただきました。以前、この会で児童会を活用してはという提案をさせていただいたんですけれども、これが第一歩かなと考えています。まだまだ学校全体の隅々までこういった気持ちを浸透させていかなければなりませんので、ぜひ、今後も長く続けていければと考えております。

高野委員
　ありがとうございました。長く続けていければというお話でしたが、今後の何かそういう計画とかはございますでしょうか。

藤原指導主事
　ありがとうございます。今後につきましても、第２回、第３回とこのはちおうじっ子サミットを実施いたしまして校長先生がおっしゃったように、一人ひとりがしっかりといじめ防止というところの視点をもって学校生活等過ごせるように、またより良いものにしていきたいと思っております。

高野委員
　はい。ありがとうございます。これからも継続的に実施していただけるという事で。ありがとうございました。
　他にご質問等ございますでしょうか。
　それでは、質問よろしいようでしたら何かご意見をいただければと思います。いかがでしょう。
　私の方から一つ質問させていただいてよろしいでしょうか。SNS トラブル、大変今大きな問題になっていると思います。こうした取り組み、たいへん素晴らしいなと思います。一方でこういった事を実施された後の児童・生徒の皆さんからご意見とかあるいはアンケートなどをとって、実施した後どうだったかということを集約する事が次回、２回３回に続けていく大きな材料になるかと思うんですけれども、そういう実施後の意見集約などはなさっているのでしょうか。

藤原指導主事
　ありがとうございます。現在ですね、先程決まりました八王子市の提言を基に各中学校区で改めてＳＮＳ防止ルールを作成しております。そちらをこちらで集約するようなかたちになっておりまして、今、四谷中学校区のほうであがってきているものとしては、ＳＮＳにおける四つの「や」というかたちで、約束を守る、やるべき事をしてから使う、役立て方を知る、優しさをもって相手を思いやる、という四つの「や」の頭文字から改めていじめ防止

ＳＮＳルールを作成しているような例がございますので、各中学校区からこのようなかたちでいじめ防止ＳＮＳルールを集約しまして、また学校のほうに周知してまいりたいと考えております。

高野委員
　ありがとうございました。子ども達の中から出てきた意見という事でよろしいですか。

藤原指導主事
　はい。

高野委員
　子ども達の力を信じるといいますか、お互い育ちあう力はとても大きなものがあると思いますので、この、はちおうじっ子サミットが大人向けよりも子ども同士が意見の交わし合いを行ってこうしたかたちになっていくというのがとても子ども達中心で、子どもの意見を吸い上げる、また子ども達に返っていきやすいものだなと感じました。ありがとうございます。
　他にいかがでしょうか。よろしいですかね。では、もしよろしければこれ以降次の議案に進みたいと思いますが、これ以降は個人情報を含む案件のため非公開としたいと思います。非公開とすることにご異議ございませんでしょうか。

（異議なし）

高野委員
　ありがとうございます。では異議なしと認めます。よってこれ以降は非公開と致します。